



令和元年の犯罪状況と 各種犯罪被害の防止

令和元年の犯罪状況

東入間警察署管内の令和元年の犯罪認知件数は1千877件で、前年と比較して約7.2%減少しました。青色防犯パトロールや町会などによる見守り活動などの自主防犯活動、街頭防犯カメラの設置をはじめとした防犯環境の整備など、地域の総合力が犯罪の減少につながっています。皆さんのご協力に感謝し、今後も防犯活動へのご理解とご協力をお願いします。

刑法犯罪認知件数(暫定値)

| | 件数 | うち振り込め詐欺件数 | 振り込め詐欺被害額 |
|-------|--------|------------|-----------|
| 富士見市 | 832件 | 14件 | 約750万円 |
| ふじみ野市 | 744件 | 18件 | 約7,650万円 |
| 三芳町 | 301件 | 0件 | — |
| 合計 | 1,877件 | 32件 | 約8,400万円 |

一人ひとりが防犯意識を高めましょう

◆外出時の防犯対策

● 少しの外出でも必ず施錠をしましょう。

● 敷地内の車のタイヤ、電動工具なども盗難の恐れがあるので、外から見えないところに置くようにしましょう。

◆子どもの安全

● 子どもには常に周囲の安全を確認する習慣や助けを求める場所を伝えましょう。

● 子どもを1人にしないようにしましょう。

◆自転車盗難防止

● 駐車をしたら、必ず施錠し、さらにダブルロックで盗難被害を防ぎましょう。

● 少しの時間でも荷物をカゴに放置しないようにしましょう。



振り込め詐欺被害防止対策

振り込め詐欺被害が多発しています

息子や孫を装った者から「かばんを盗まれたのでお金を用意できないか」と言われて現金を騙し取られたり、警察や金融機関を装った者から「キャッシュカードが悪用されているので新しいカードを交付する」と言われてキャッシュカードを騙し取られるという2つの手口が多発しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に便乗した詐欺も懸念されています。特に狙われやすい高齢者に警戒を促すなど、家族ぐるみ、地域ぐるみで詐欺被害を防止しましょう。

電話に対する新習慣で振り込め詐欺を防ごう

新習慣① 電話に出ない

留守番電話や防犯機能付き電話を活用しましょう。

← もし出てしまったら

新習慣② 電話を切る

どのような内容でも「お金」「キャッシュカード」の話が出たら詐欺を疑いましょう。日ごろから電話を切る文言を用意しましょう(具合が悪いので...)。

新習慣③ 確認・相談・通報

確認や相談ができる人は被害にあっていません。電話を受けても、すぐに行動しないようにしましょう。

新習慣④ 合言葉を決める

電話だけで家族を見極めることは困難です。合言葉を初めに言ってから話しましょう。

また、必要な人・行政機関などには自分から電話をかける習慣を持ちましょう。

東入間警察署管内の特殊詐欺被害件数(令和2年暫定値)

| | 1~3月 | 被害額 |
|-------|------|----------|
| 富士見市 | 3件 | 約260万円 |
| ふじみ野市 | 4件 | 約500万円 |
| 三芳町 | 2件 | 約2,000万円 |
| 合計 | 9件 | 約2,760万円 |